

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立瀬戸中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 所在地 〒709-0861 岡山県岡山市東区瀬戸町瀬戸444
 E-mail setoc@city-okayama.ed.jp
 Website http://www.city-okayama.ed.jp/^setcc/
 児童生徒数 男子 179 名 女子 180 名 合計 359 名
 児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では平成5年度から、生徒の国際理解を進めていくことを目的として、オーストラリアのゴールドングローブ高校（Golden Grove High School 以下GGHS）と姉妹校縁組を結び、交流を行っている。GGHSからは隔年で秋に教員が来日し、日本の学校教育を学んだり、瀬戸中学校の生徒に英語で授業を実施している。また、1月にGGHSの夏季休業を利用し、生徒が瀬戸町内のホストファミリー宅に滞在し、日本の文化を体験している。

28年度はGGHSの生徒と交流会や合同授業で楽しく取り組むことができた。本校の生徒は英語で、GGHSの生徒は日本語でコミュニケーションを図っていた。3年生の授業では9つのグループに分け、1グループに1人のオーストラリアの生徒に入ってもらい、英語でのコミュニケーションの時間と日本語でのコミュニケーションの時間を作った。普段の授業では英語でと提案をすると、多くの生徒が抵抗を示すのに、不思議とオーストラリアの生徒が班に入ると英語が苦手な生徒も一生懸命に英語で交流しようとする姿勢がみられた。生徒たちにとって9名のオーストラリアの生徒と直接触れ、多くの生徒が積極的にコミュニケーションをとり、より一層外国語への関心・意欲を高められた交流であった。

また公民館の方々の協力を得て、オーストラリアの生徒は茶道や着付け体験をした。地域の方々との交流を図れる貴重な機会として、今後も続けていきたいと思う。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）